

共同研究拠点特定共同研究 公開研究会

# 中近世の賀茂別雷神社と氏人たち

— 『賀茂別雷神社史料』 編纂の成果から —

2022 年度より 3 年間の予定で進めておりました拠点特定共同研究「賀茂別雷神社文書・社家文書の調査・研究」は今年度で最終年度を迎えました。つきましては、下記の要領で公開研究会を開催します。この間共同研究員および史料編纂所の所内メンバーが編纂に携わり刊行されている『賀茂別雷神社史料』（賀茂別雷神社刊）の成果の一端を報告し、今後の賀茂別雷神社研究・賀茂別雷神社氏人の研究、さらに同社社家文書の研究につなげてまいりたいと思います。対面・オンラインのハイブリッドで開催する予定です。参加ご希望の方は、下記のフォームよりお申し込み下さい。

主催：拠点特定共同研究（中世）／共催：科研基盤研究 A「神社所蔵文書・社家文書の一体把握による中近世賀茂別雷神社の総合的研究」（22H00015）

日時：2025 年 3 月 15 日（土）

会場：東京大学史料編纂所大会議室（福武ホール地下一階） ※オンラインとのハイブリッド開催

スケジュール：

13 時 開場

13 時 30 分 開会の挨拶

13 時 35 分 藤田恒春（賀茂別雷神社史料編纂会）「中近世移行期の上賀茂社の氏人たち」

14 時 10 分 石津裕之（東京大学史料編纂所）「寛文期上賀茂神社の相論に関する一考察—江戸幕府の裁許方針と吉田家の撤退をめぐって—」

休憩（15 分）

14 時 55 分 遠藤珠紀（同上）「鎌倉時代の遷宮をめぐって」

15 時 30 分 金子 拓（同上）「賀茂別雷神社氏人たちの花押」

休憩（10 分）

16 時 10 分 質疑応答

16 時 40 分 閉会

申込フォーム：<https://forms.gle/d8zSnorwkSDpfUBHA>（〆切：3/8（土））

※ 会場の都合上、対面での参加上限を 30 名程度とさせていただきます（先着順）